

# 令和5年11月19日意見交換会報告

第一部（10：30～11：10）

## 行財政改革について

1. 市の現状として、人口に対する職員数が多い。
2. 市の借金、地方債が人口一人当たり多い。
3. 一方、財政力指数は筑紫地区でもっとも低い。逆に、経常収支比率は高く最悪の財政状況である。
4. 職員の問題点として、人事評価が形式的であり反映されていない。総務省からも、民間レベルにするように通知がきている。期末勤勉手当に反映させるべきである。
5. 部長の退職後の待遇に問題がある。
6. 理事という職にも問題がある。教育長・教育部長で対応するべきである。
7. 建築のような専門的な事は、コンサルタントに委託するべきと思う。しかし、安易なこともコンサルトに依頼することは職員を育てていない。
8. 市長は、住みやすい街を自慢しているが市民は満足していない。
9. 議会としても、行財政改革の提案をしてほしい。  
(回答不要)

## 総合体育館の運営について

1. 総合体育館の運営予算で、令和3年から令和7年にかけて同じ金額が明記されている。その事について質問すると、30分以内と言って明確な回答が担当課から返ってこない。大野城市の体育館にしても、春日市にしても、回答が早く明確である。ふると納税の12億にしても、差し引いた正確な金額が報告されていない。

## 敬老会記念品の配分問題について

1. 私が居住する行政区で執り行われた敬老祝賀会につき、自治会長が自治会に加入していない対象高齢者に記念品を届けない扱いをした。この扱いをどう受け止めるか、議員の意見を聞きたい。

（議員から）市からの敬老事業費は、対象者へのお祝いの趣旨が含まれており、自治会未加入者も当然に受け取ることができる筋合いのものである。自治会の活動費に繰り入れ、自治会未加入者に記念品を配らないというのであれば、趣旨に反する。

## 自治会の位置づけについて

1. 自治会が法的な位置づけを与えられない現状につき、福岡市のように法的にきちんとした組織にしてほしい。

## マイナンバーカードの健康保険証化について

1. 医療機関でのカード利用で、不都合な事例が多く報道されている。また、高齢者にとって、暗証番号使用は不便である。今は、実施に時期尚早ではないか。
2. 高齢者にとって、多種の証明書を持つことは管理が難しい。マイナカード1枚に絞ってもらえば管理が安心。

## 保護猫の取り扱いについて

1. 野良猫の不妊手術や強いにおいを伴う排便の迷惑が強調されているが、実は飼い猫を介して多数の子猫が生まれ、飼い猫の排便も問題になっている。市においては、保護猫対策として、野良猫だけを取り扱うのではなく、飼い猫の不妊も同時に掲載して、啓発をしていただきたい。

## 子育て支援の拡充について

1. 低体重児で生まれた我が子を育てるなかで「カンガルー親子」の活動を知ることができ、子どもの居場所について考えるようになった。太宰府市には子どもの居場所づくりがなく、支援してもらいたい。  
支援内容として、
  - ① 発達障害のある子どもとお母さんの支援
  - ② 就学猶予
  - ③ スタッフとして（障がい児を育てたことのある）父母を求めたい
  - ④ 三歳児健診時に経験者を募る
  - ⑤ 支援学級卒業後の居場所づくり

## 多くの市民の皆さんの意見をという全体会司会者の言葉を受けて

1. ぜひその工夫をしてほしい。
2. 他市の方法とも比較研究してほしい
3. 市民と相互に向上しあうことを意識してほしい
4. 委員会ごとではなく、議員を委員会それぞれからのメンバーでグループを作って意見を聞けば、また、議長や副議長も分散させれば、ジャンルを限る必要はなくなる。

（議員から）今年是个々のテーマについて話し合いたいというアンケートに依っての開催方法としている。全体での意見交換は考慮したい。

## 昨年の意見交換会で出た意見について

以下のそれぞれについて、議会としての対応や見解を聞きたい。

1. 公民館補助についての動き
2. 歴史スポーツ公園の芝生について
3. 意見交換会で出た意見への応答について
4. 意見交換会での議員個人の意見表明について

(議員から) 1. 議会としての動きはなし

(議員から) 2. ~4. 一問一答でという司会の案内で2以降についてはまとまったやり取りにはならなかった。

## 公民館改修・建設補助について進展を詳しく聞きたい

1. 自治協議会から幾度か市にはかっている。現時点までの経緯や手続きを知りたい。
2. 令和7年度から3,000万円から5,000万円かけると伝え聞いているが。

(議員から) 個々の議員が持っている情報が返される。「そういうことを聞きたい」との応答があった。

## 「観光と市民生活」について

1. 水城の土手の春の桜、秋のコスモスくらいは、毎年きちんと管理できないのか？
2. 車いすでお花を見に来る人も多いが、駐車場を小さくするという話もあるようだが。
3. 史跡本来の姿に戻すために土手の桜を撤去するとも聞くが、市民の楽しみをどう考えているのか。
4. 「観光」ではない「市民」の観点を施策判断に取り込めないのか。

## 国分寺・関屋間の渋滞

1. 計画を作るための調査等の予算はついたが、建設経済常任委員会としてはどう動くのか

(議員から) 議員個々が持っている情報が返される。

## もっとうこういう機会を

1. ぜひネット利用の検討もしてほしい。
2. 協働のまちづくりという自治法改正の趣旨を踏まえれば、積極的に意見交換の機会を作るべき。時間も機会も増やしてほしい。

## 自由意見

1. 公民館単位で使用できる車両がない。テント等の運搬など、レンタルもしくは地域の方の軽トラを使用している。また、事故等が起きた時責任がとれない、車検等も含めた予算措置を求める。
2. 防犯カメラは、犯罪防止や抑止力につながる。防犯カメラの実態を教えてください。  
(議員から) 防犯カメラの設置は、県の予算を使って行っている。現在は、23箇所42台が設置されている。
3. これは、要望であるから聞きっぱなしではなく、回答することが重要である。また、地域によって課題は異なるので公民館ごとに意見交換会をする必要がある。
4. この意見交換会で出た意見について、市のホームページとか広報に掲載されるのか。  
(議員から) 議会のホームページに載せることになっています。
5. 市民には、様々な多くの意見があると思う。先に回答を発信することで理解が得られると思う。もっと多くの情報発信が必要。
6. 猪とか、野良猫、野生動物の現在の取組について教えてください。  
(議員から) 猪については、猟銃などが使えないので箱わなによる捕獲を行っている。以前は100頭から200頭だったのが400頭に増えてきている、また、アライグマや鹿の問題、筑紫地区においては、サルの問題も出てきている。地域猫については、太宰府市内には地域猫活動をおこなっておられる団体がないので筑紫野市の方をお願いしている。補助金にして、予算が充分とは言えないのが現状である。県に対してワンヘルス等の予算要求をする必要がある。
7. 現状では、行財政改革の基本計画がない。太宰府市の悪いところは、計画があっても条例があっても実現がない。
8. 議会基本条例と自治基本条例は、整合性があるべきものである。しかし、議会基本条例の点検は、議運で行っている。また、議会改革特別委員会がない。市民が入った、議会改革審議会を行うべだと思う。
9. 早稲田大学マニフェスト研究所の議会ランキングを、春日市は行っている。太宰府市では行われていない。九州で、様々な勉強会が行われているが太宰府市の議員は誰も参加していない。

10. 自治基本条例については、声の大きな人が作ったものであるから小さな声の人の意見を中心に考えたいと市長は言っている。自治基本条例は議会で決めたことである。何故市長に対して、議員が何も言わないかが分からない。議会として、市長に対して追求するように要望する。

## 第二部（11：20～12：00）

### 自習スペースについて

1. いきいき情報センターの自習スペースを利用しているがテスト期間等で使えない時があるため、自習できる場所の拡大を要望します。

（議員から）自身の家族からも同じ要望を聞いている。今後の課題として取り組みたい。

### こども食堂について

1. 今年の5月から子ども食堂「てるてるぼうず」を運営しています。物価高騰などの影響で利用者が増加してきて多い時で80名くらいの状況です。問題なのは、食材の調達が難しい状況であるため食材の援助を求めたい。フードパントリー活動も行っているが、いきいき情報センターの冷蔵庫だけでは、容量が足りないと思っています。高齢者や障がい者の第三の居場所として過ごせる場所をつくっていききたいと思っています。その環境を作ってほしい

（議員から）行政が企業などに主体的に働きかける必要性があると思っています。管理する所がないのでサテライト的なところが必要と思う。

（議員から）市は支援させてもらっていると言うが、利用者からは支援制度の使い勝手が悪いと言われるので情報をいただきながらリサーチして行きたい。

（議員から）生活支援課主催のネットワーク会議が行われていますが、不定期なので定期開催を求めていきたい。

2. 実家を買って、先ほどの子ども食堂に提供していますが、利用者が多くなってくると自己負担額が大変で駐車場が足りないので市の公認で中央公民館前の駐車場を貸していただきたい。（平日の第2木曜日）

### 高齢者物価高騰緊急支援給付金ほか

1. 9月定例会で可決された「高齢者物価高騰緊急支援給付事業」につき、給付内容と時期について知りたい。

（議員から）エネルギー・食料品価格等の高騰の影響を受ける高齢者に対し、生活支援として給付される。1人1万円の商品券を本年12月から配るようになっている。

## 資源ごみの出し方と時期について

1. 最近太宰府市に転入したばかりで、ごみ回収のシステムが分からない。特に、生ごみはいつ、回収場所はどうなっているのか。  
(議員から) 決められた曜日の夜間に、自宅前に出すとの市の扱いを説明。

## ごみ回収の問題点について

1. ごみの分別が4パターンに区別されたことで、特に高齢者にとってごみが出しにくくなり、回収されないことを恐れて、不燃ごみを家屋内にため込むようになり、不燃ごみが堆積する場合がある。解決の糸口として、担当者が公民館などで実例を示しながら、分別の仕方を教えるなどの方法があるのではないか。  
(参加者から) 自治会で工夫できるのではないか。私の住む自治会では、各家庭に識別番号を割り振っており、ごみ袋にその番号を記してごみ出しをしている。不適切なごみ分別は番号で特定される家庭に指導がいく。  
(参加者から) 隣組長が不燃物ごみ置き場の管理をして、掃除・チェックを行っている。今では間違ったゴミ出しはなくなっている。

## 漏水時の改修対応について

1. 連休の中日で、漏水発生。業者間で当番制がとられており、まずは、調査に来てもらったがそれだけで3千余円の負担が発生。その後見積が出るまでに日時がかかった。しかも見積価格が法外であった。結局、知り合いに修理してもらったが、完了時点まで、漏水が続き、通常3倍の利用料金を支払うことになった経験から、漏水に対する補修体制を見直してほしい。特に、調査に来てもらうのに、3千余円は高い。また、見積価格も業者により差があり、押しなべて高額。

## 意見交換会のあり方について

1. 今回のような常任委員会ごとの意見交換会では、全体の問題を問いただす機会がない。間口を広くすることも併せて考えてもらいたい。

## 子ども医療費無償化への議会提案

1. 議会の役割として、議会提案がもっと重視されるべき。例えば、子どもの医療費無償化に向けて、議会が提案して県と市に無償化を求める活動を望む。

## 路線バス変更問題

1. 太宰府高校バス乗り場で利用される高齢者が乗り換える不便さを言われる。

## 市の財政への意見

1. 広報 11 月号表紙で財政改善が大きくうたわれているが、バス路線変更一つをとっても、高齢者への恩恵はないように感じる。

## 楠田市長のマニフェストについて

1. 市長のマニフェストがマニフェスト大賞で賞を受けたというが、マニフェストが見当たらない。議運でマニフェスト公表の要請を検討してほしい。
2. 総合計画策定の請願が採択されたが、その後どうなっているのか

## まほろば号のこれからについて

1. 市はプロジェクトチームを発足させるとしているが、現状をよしとする市民の声が 38%あるということで歩みが止まっている。
2. 本当に今のままでいいのか、議会でも検討してほしい。

## 野良猫対策について

1. 野良猫対策は飼い猫対策からという話を環境厚生常任委員会の分科会でしてきた。
2. 筑紫野市が天拝公園でしているように、公園で野良猫対策ができるといい。
3. 福岡市は大濠公園では地域猫対策をしているが舞鶴公園ではだめ。ちぐはぐだが、市としてはダメの姿勢だ。
4. では、太宰府市の意向はどうなのかを知りたい。

## 総合計画と総合戦略（まちづくりビジョン）

1. 自治基本条例との整合性を考えてほしい。

## 動物愛護推進計画について

1. 県が策定しているが、どうも作ることが目的だったという印象で終わっている。

## 自由意見

1. 小中高生に対する性の授業をきちんとしてほしい。早めの性教育が大事である。  
(議員から) 第2 あいわ保育園の園長とそのような対談を SNS などでも小中高生に向けた発信をしていきたい。
2. 公民館の建て替え建設予算増額について伺います。  
(議員から) 以前、一般質問した時は、市の回答として要望が上がっているのが今後検討していくとの答弁があり、改めて確認いたします。  
(議員から) 坂本公民館については、地元からも要望があることを認識しています。市は検討協議している状況で現時点で議会へ周知まではされていません。
3. 物価高騰の影響等で学校給食の食材費が予算より上がっていると思います。子供たちの給食材料内容に影響しないように予算の再検討をしないのか伺う。  
(議員から) 来年から中学校完全給食が始まる中で予算配分を議会としても議論していきます。
4. 産業が弱い太宰府市は観光客が多いが収入になっていない。事業費を見直す事案が多くあるのが実態である。市の事業が 300 近くあると思うが、無駄がないかどうか総務文教委員会では是正してください。
5. 今の公民館は、集会所にしかすぎないので、法律に基づいた公民館を各校区単位に 1 箇所程度、ぜひ考えていただきたい。
6. 補助金を頂いている自治会を任意団体ではなく条例で定めた法的根拠を定めていただきたい。地方選挙の投票率が落ちているのでデジタル社会に応じた選挙制度を議論し投票率アップに知恵を出していただきたい。
7. 行政区改革が必要で検討すべき。
8. 要するに町をよくして、「住み続けたい町」ランキングに入れるように行政をチェックしてほしい。